

ごみ焼却灰処理状況

ごみ搬入量の約 13 %が焼却灰として残ります。

焼却灰の内、約 15 %を熔融処理し、残りの 85 %は埋立て処理です。

平成 29 年度ごみ焼却灰処理状況

単位：トン

月	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック)(ウィズ)	灰熔融処理量 (中部リサイクル)
4	438.26	438.26	0.00
5	615.47	615.47	0.00
6	480.53	480.53	0.00
7	506.87	506.87	0.00
8	820.26	820.26	0.00
9	530.01	530.01	0.00
10	383.60	383.60	0.00
11	561.29	303.40	257.89
12	543.54	86.47	457.07
1	559.99	259.35	300.64
2	457.69	457.69	0.00
3	490.00	490.00	0.00
計	6,387.51	5,371.91	1,015.60

ごみ焼却灰処理状況の推移

単位：トン

年度	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック)(ウィズ)	灰熔融処理量 (中部リサイクル)
H27	6,415.52	5,417.42 84.4%	998.10 15.6%
H28	6,511.98	5,512.66 84.7%	999.32 15.3%
H29	6,387.51	5,371.91 84.1%	1,015.60 15.9%

※アセック：公益財団法人愛知臨海環境整備センター（知多郡武豊町）

※ウィズ：株式会社ウィズウェイストジャパン（民間処理業者、群馬県吾妻郡草津町）

※中部リサイクル：中部リサイクル株式会社（民間処理業者、名古屋市）